

地域と中小企業を元気にする商工会議所

商工さかた

Monthly Commerce and Industry Newsletter

1

January
Vol.520

[今月の商工さかた]

- * 酒田産業会館の改築について
- * 創立120周年記念事業 陸上自衛隊第6音楽隊演奏会のご案内
- * 新年誌上名刺広告
- * 会員@Home 両羽商事(株)

 120
ANNIV.TH

酒田商工会議所会報2018

総会員数 | 1,951事業所

[平成29年12月19日現在]

● 酒田商工会議所の
ホームページをご覧ください。

[酒田商工会議所](#)

[検索](#)



今年度の表紙のテーマ
「酒田のご長寿企業」
オードヴィ庄内 (1875年創業)

庄内砂丘に湧くミネラル分が豊富な地下水で造る銘酒「清泉川」。醸造元の「オードヴィ庄内」七代目の佐藤宅真さんは平成20年に入蔵。地域に根ざし、山形県産米を100%使用した、水と米と人の手が生み出す、温もりある酒造りを続けている。





酒田のご長寿企業

手づくりの温もりと品質の向上に力を注ぎ 酒どころ庄内に根ざした商品の開発をしている。

オードヴィ庄内の創業は1868年(慶応3年)で麴製造業を営んでいた。1875年(明治8年)に酒蔵として創業。
その長い歴史の礎には「小さい酒蔵だからこそ、手づくりにこだわった丁寧な酒造り」がある。
平成3年からは異業種との連携による酒田産フルーツを用いたワインやリキュールなども開発。6次産業にいち早く着手し、
酒造業としての分野を拡げてきた。7代目を継ぐ宅真さんはその伝統と革新の両輪で
「酒は人と人とのコミュニケーションの潤滑剤。和やかな中で楽しめる『食中酒』の開発を続けていく」と
自身の酒造りに勤しむ。平成22年の全国新酒鑑評会では「清泉川 大吟醸」が金賞を受賞。
庄内の食材と地酒のコラボレーションや新商品開発など、飲む人に喜んでもらえる商品づくりをめざしている。

オードヴィ庄内

酒田市浜中乙123
tel.0234-92-2046
営業時間/8:30~17:00(日曜定休)



地元産の米や果実で製造する日本酒やワイン



麹室では慎重に温度管理を行う



酒母の仕込みに欠かせない糴入れ作業



名入れができるオリジナル徳利

 120 ANNIV. 120周年記念ロゴについて

海のきらめきと船の帆を意味する12個のピースは、酒田商人の結束と120年という歴史を表し、未来に向けてさらに積み重ねられていくようにとの願いを込めています。